

STAR-MDM

キオスク管理ポリシー



スターネット株式会社

第1.0版

版	日付	内容	備考
1.0	2020/05/12	初版	

目 次

キオスク管理ポリシーの概要.....	4
稼働環境.....	4
ご利用の注意事項	4
管理画面側の初期設定について	6
各設定項目について	7

※ 掲載している WEB 画面キャプチャは開発中のものであるため、予告なく変更される場合がございます。また、本資料に掲載している WEB 画面キャプチャは、Chrome での表示のため、他ブラウザでは一部表示が異なる場合がございます。予めご了承ください。

キオスク管理ポリシーの概要

Work Managed Device モードの Android Enterprise 端末にキオスク管理ポリシーを適用することで、業務専用のアプリケーションのみを表示させ、そのほかの操作を禁止することが可能です。(以下、キオスクモードと記載) この機能を利用することで、端末を「単一業務のみに活用するデバイス」として管理することができます。

※本機能はフル機能パック(拡張機能パック)でのみご利用いただけます

Android Enterprise の利用設定や端末を Work Managed Device モードでキッティングする手順については Android Enterprise マニュアル (<https://star-mdm.ne.jp/manualdl/manual.html>)をご確認ください。

稼働環境

・対応 OS

Android OS v7.x ~ v10.x

・対応 SPPM Agent

v3.54~

※Android OS9 の端末は、SPPM Agent v3.46 以降で利用可能です。

ご利用の注意事項

・キオスクモードを解除するためには「データ通信」が必要です。キオスクモードをご利用中に何らかの要因により「データ通信」が不可の状態になった場合は、キオスクモードが解除できなくなります。解除できない状態になった場合は端末のリカバリーモードを利用して端末の初期化を行ってください。

※「サーバ端末間通信」ポリシーを「未設定」にした場合も同様です。「サーバ端末間通信」ポリシーを「未設定」にしないようご注意ください。

・メインアプリとして設定されたパッケージ名のアプリが、インストールされていない場合、「キオスク管理」ポリシーを適用してもキオスクモードは有効になりません。対象アプリのインストール完了後にキオスクモードが有効になります。

- ・「キオスク管理」ポリシーの内容を変更(上書き保存/ポリシー変更)した場合、ポリシー反映状況は「反映済み」になりますが、実際にはポリシー内容の更新は行われません。「キオスク管理」ポリシーの内容を変更したい場合は、ポリシーを一度「未設定」に設定し、「未設定」の内容が端末に反映したことを確認した上で、変更後のポリシーを適用してください。
※ SPPM Agent v3.52 以降では、キオスクポリシーを一度「未設定」にする必要はありません。
キオスクモードを有効にしたままポリシーを変更することが可能です。
- ・「利用アプリ制限」ポリシーとの併用は非推奨です。「利用アプリ制限」ポリシーと併用する場合は、「キオスク管理」ポリシーで指定しているメインアプリやサブアプリの利用を制限しないようご注意ください。
※メインアプリやサブアプリの利用を制限した場合、アプリの固定化が解除される等、予期せぬ挙動となる場合がございます。
- ・端末でパスコード等の利用が有効になっている場合、端末再起動後すぐにキオスクモードが有効になりません。キオスクモードを有効にするためには、ロック画面(キーガード)の解除が必要です。
- ・ロック画面(キーガード)表示時に「キオスク管理」ポリシーを適用した場合、ポリシー適用後すぐにキオスクモードが有効になりません。キオスクモードを有効にするためには、ロック画面(キーガード)の解除が必要です。
※ロックの種類が「スワイプ」の場合のみ、ポリシー適用後すぐにキオスクモードが有効になります
- ・キオスク管理ポリシーの再適用を短時間に繰り返し実施した場合、「このアプリが正常に動作するために以下の権限を許可してください」のポップアップが表示され、該当の権限を許可してもポップアップの表示が消えない場合があります。この表示が消えない場合、端末の初期化が必要です。
- ・メインアプリをアンインストール後にキオスク管理ポリシーを「未設定」にすると、一部の制限項目が解除できません。制限を解除するためには、端末の初期化が必要です。

管理画面側の初期設定について

「キオスク管理」ポリシーを利用するためには、「管理者管理」設定にて権限を有効にする必要があります。
以下の手順にて権限を有効にしてください。

- ① STAR-MDM 管理画面にログインし、「その他」>「管理者管理」を開きます
- ② 対象の管理者 ID の「設定」を開きます
- ③ 管理グループの「編集」を押します

管理者管理 - 権限設定

管理グループ追加 | 管理グループ削除 (チェックした管理グループが削除されます)

削除	編集	グループ	権限							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		端末ロック	ハードリセット	位置情報取得	データ消去	即時反映	パスワードリセット	ライセンスキーリセット	アンインストール有効化
			<input type="checkbox"/>							
			サーバ端末通話	緊急時	異常検知・通報	Agent管理	パスワード管理	デバイス制御	電話番号隠蔽	電話番号制限
			<input type="checkbox"/>							
			位置情報取得	アプリ配信	利用アプリ制限	アプリ一覧	APN固定化	Wi-Fi接続先制限	接続先URL制限	ファイル配布
			<input type="checkbox"/>							
			端末番号隠蔽化	Wi-Fi 設定	アプリ管理 (iOS)	構成プロファイル配信 (iOS)	SIM監視	メッセージ配信	構成プロファイル削除 (iOS)	利用アプリ検知 (iOS)
			<input type="checkbox"/>							
			KNOX管理	電話帳配信	DEP設定 (iOS)	VPN管理配布 (iOS)	アプリアンインストール制限	動感管理	利用統計	SPPM電話帳
			<input type="checkbox"/>							
			キオスク管理							
			<input type="checkbox"/>							

戻る

- ④ 左下の「キオスク管理」にチェックを入れ、上書き保存します

管理者管理 - グループ権限設定

グループ権限設定

緊急指示処理権限

端末ロック	ハードリセット	位置情報取得	データ消去	即時反映	パスワードリセット	ライセンスキーリセット	アンインストール有効化
<input checked="" type="checkbox"/>							

機能権限

サーバ端末通話	緊急時	異常検知・通報	Agent管理	パスワード管理	デバイス制御	電話番号隠蔽	電話番号制限
<input checked="" type="checkbox"/>							
位置情報取得	アプリ配信	利用アプリ制限	アプリ一覧	APN固定化	Wi-Fi接続先制限	接続先URL制限	ファイル配布
<input checked="" type="checkbox"/>							
端末番号隠蔽化	Wi-Fi 設定	アプリ管理 (iOS)	構成プロファイル配信 (iOS)	SIM監視	メッセージ配信	構成プロファイル削除 (iOS)	利用アプリ検知 (iOS)
<input checked="" type="checkbox"/>							
KNOX管理	電話帳配信	DEP設定 (iOS)	VPN管理配布 (iOS)	アプリアンインストール制限	動感管理	利用統計	SPPM電話帳
<input checked="" type="checkbox"/>							
キオスク管理							
<input checked="" type="checkbox"/>							

グループ選択
選択中のグループ: /

元に戻す | 戻る | 上書き保存

- ⑤ 一度管理画面からログアウトしてください
- ⑥ 再度ログイン後、「キオスク管理」ポリシーが利用できるようになります

各設定項目について

■ 推奨制御項目

キオスクモードで端末を利用する場合、制御を推奨する項目です。
チェックを入力すると、該当機能の使用が許可されます。

◆ 推奨制御項目

* チェックを入力すると該当機能の使用が許可されます。

- ユーザーによる端末初期化
- セーフモード
- 外部ストレージのマウント
- 音量調整（ミュートの解除）
- システムダイアログの表示
- ポップアップ等の表示

【ユーザによる端末初期化】

ユーザによる「端末初期化」を制限します。STAR-MDM からのハードリセット指示や
端末のリカバリーモードを利用した「端末初期化」は制限対象外です。



キオスクモード中に「端末初期化」を行うためには、この項目の制御を外した上で、
サブアプリに「設定」アプリを設定する必要があります。

【セーフモード】

端末側でのセーフモードの利用を制限します。（セーフモードの起動手順は端末ごとに異なります）

【外部ストレージのマウント】

SD カードのマウントを制限します。制限している場合は、外部ストレージをマウントしようとした際に
許可されていない旨のメッセージが表示されます。

なお、ポリシー適用時にすでにマウント状態であった場合、マウントは自動で解除されません。

【音量調整（ミュートの解除）】

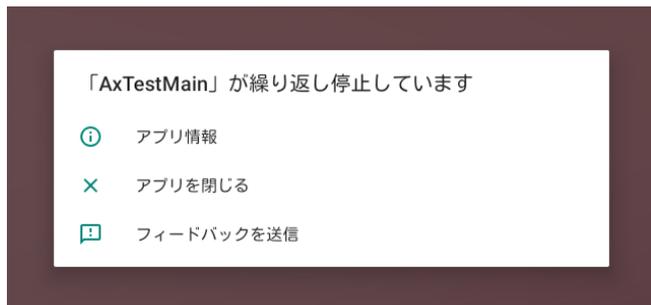
音量設定が強制的に「ミュート（音量なし）」で固定され、ボリュームボタンの操作等で
音量調整ができない状態になります。

【システムダイアログの表示】

Android OS 側によって表示されるエラーダイアログ(アプリの強制終了/アプリの応答なし)を表示しないように制限します。

 Android OS 7~8 の場合、チェックの有無に限らずシステムダイアログが表示されます。

<制限されるシステムダイアログの一例>



【ポップアップの表示】

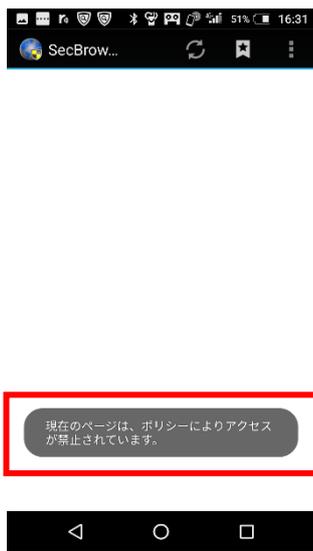
メインアプリおよびサブアプリの画面に重ねて表示するトーストやダイアログ、ブロック画面などの表示が制限されます。

<制限されるポップアップの一例>

・ブロック画面



・トースト



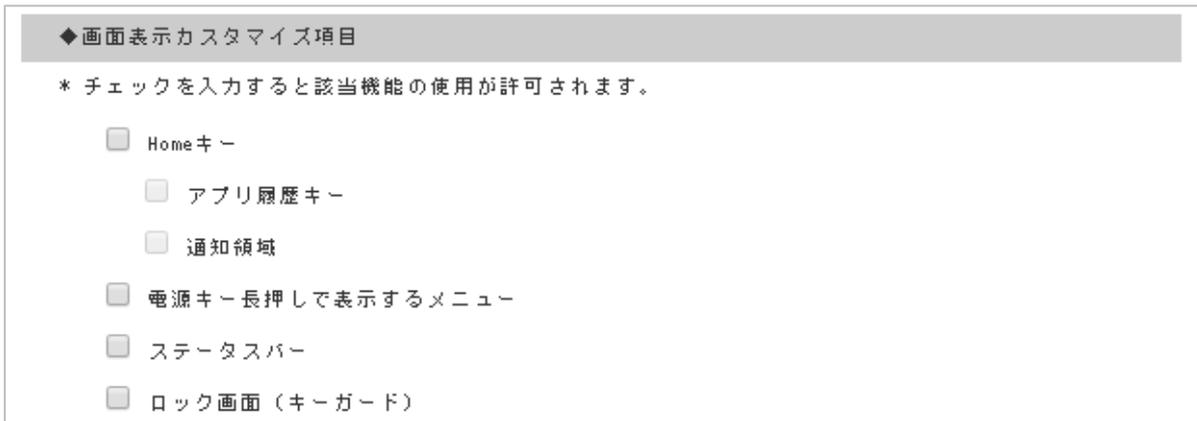
・ダイアログ



■画面表示カスタマイズ項目

キオスクモード利用時の、ボタン表示等の設定を行うことができます。
チェックを入力すると、該当機能の使用が許可されます。

- Android OS 7～8 の場合、「画面表示カスタマイズ項目」機能による制御を利用できません。
- チェックの有無に限らず、「電源キー長押しで表示するメニュー」以外は、端末にて表示されません。



【Home キー／アプリ履歴キー】

画面下に表示されるシステムキーの一部を制限できます。制限状態では該当キーは非表示になります。



- ホームキーを許可した状態でキオスクモードを利用した場合、バックキーを押した際にキオスクモードが解除される場合があります。

【通知領域】

通知領域の表示を制限できます。制限状態では画面をスワイプしても通知領域が表示されません。
合わせて、画面上部の常駐アプリのアイコンも非表示になります。

通知領域



キオスクモード(Android Enterprise)の仕様により、通知をタップしても、別画面への遷移が正常に行えない場合があります。

【電源長押しで表示するメニュー】

電源キーの長押しで表示するメニュー(電源のオフ/再起動 等)を利用不可の状態にします。制限状態では電源キーを長押ししてもメニューが表示されません。

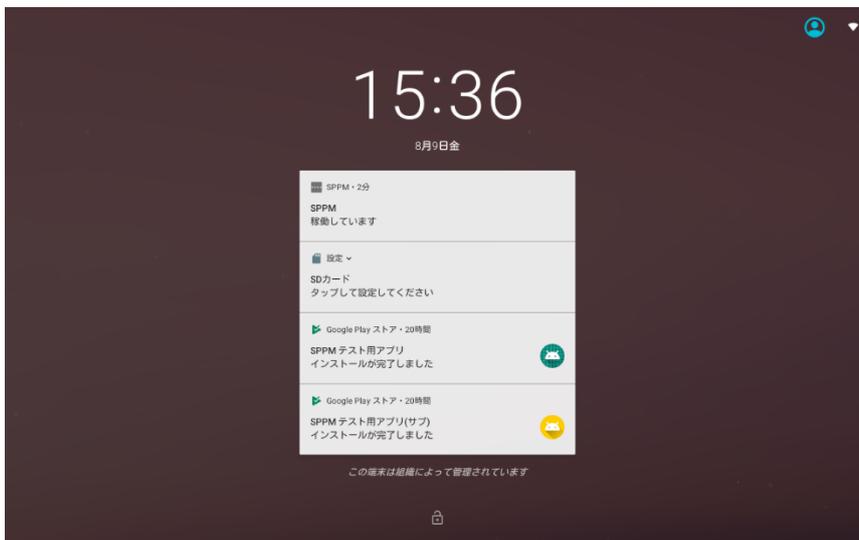
※1 Android OS 7~8 の場合、チェックの有無に限らず該当メニューが表示されます。

【ステータスバー】

画面上部のステータス表示(時計、電池、Wi-Fi 等)が非表示になります。

【ロック画面(キーガード)】

スリープ復帰時に表示される認証前画面が表示されなくなります。



「パスワード管理」ポリシーでパスワード設定有効義務化の制限を行っている場合、本制限を行っていても端末スリープ時にロック画面(キーガード)が表示されます。



STAR-MDM から「パスワード初期化指示」を行った場合、本制限を行っていてもロック画面(キーガード)が表示されます。

■メインアプリ設定／サブアプリ設定

ポリシー適用時に端末側で固定するアプリを設定します。

任意のアプリを設定できる「任意アプリ」と、MDM 専用ホームアプリから選択できます。

※MDM 専用ホームアプリを使用するためには、MDM ホームアプリを承認する必要があります。

【メインアプリ設定(任意のアプリ)】

The screenshot shows a configuration window with two main sections: '◆メインアプリ設定' and '◆サブアプリ設定'. In the '◆メインアプリ設定' section, there are two radio buttons: '任意のアプリ' (selected) and 'MDM専用ホームアプリ'. Below these are two text input fields: 'TOPIに設定するアプリのパッケージ名:' and 'TOPIに表示するActivity名:'. The '◆サブアプリ設定' section has a text input field for '許可するアプリのパッケージ名:' and a '追加' button. Below this is a table with a header 'パッケージ名'. At the bottom of the window are three buttons: '元に戻す', '戻る', and '新規作成'.

・TOP に設定するアプリのパッケージ名

固定するアプリのパッケージ名を入力してください。

・TOP に表示する Activity 名

固定するアプリの Activity 名を入力してください。

・許可するアプリのパッケージ名

メインアプリの他に利用を許可するアプリのパッケージ名を入力してください。



- ・Activity 名に他の値を設定した場合、メインアプリの固定化が解除される等、予期せぬ動作をする恐れがあります。
- ・アプリのパッケージ名および Activity 名は、アプリの開発元にお問合せください。

【メインアプリ設定 (MDM 専用ホームアプリ)】

MDM 専用ホームアプリを設定できます。

◆メインアプリ設定

任意のアプリ MDM専用ホームアプリ

TOPに設定するアプリのパッケージ名:

TOPに表示するActivity名:

◆壁紙画像設定

選択されていません (JPEG, PNGのみ)

◆アイコンサイズ設定

アイコンサイズの拡大率: (0.5 ~ 5.0)

* 端末機種種によりアイコンのレイアウトが異なります。ご確認の上、ご利用ください。

◆表示アプリ/Webショートカット設定

アプリ Webショートカット

表示順: 許可するアプリのパッケージ名:

* Webショートカットは、Android9以下は最大5個、Android10以降は最大10個までしか表示されません。

表示順	種別	パッケージ名/URL	タイトル
-----	----	------------	------

利用するには、ホームアプリの承認を行う必要があります。

詳細な手順は下記ご確認ください。

・承認アプリ管理 手順

その他>サイレントインストール/サイレントアンインストールを開きます。

サイレントインストール / アンインストール

◆承認済みアプリ一覧

再承認が必要なアプリがあります。

選択	アイコン	アプリ名	パッケージ名	承認	アクセス権
<input type="checkbox"/>		File Commander - File Manager & Free Cloud	com.mobisystems.fileman	承認済み	WMD/WP
<input type="checkbox"/>		ES File Explorer - File Manager Android 2020	com.explorer.file.manager.fileexplorer.exfile	再承認が必要です	WMD/WP
<input type="checkbox"/>		MDMホーム	jp.co.axseed.mdmhome	承認済み	WMD/WP

MDM ホームが承認されているか確認します。

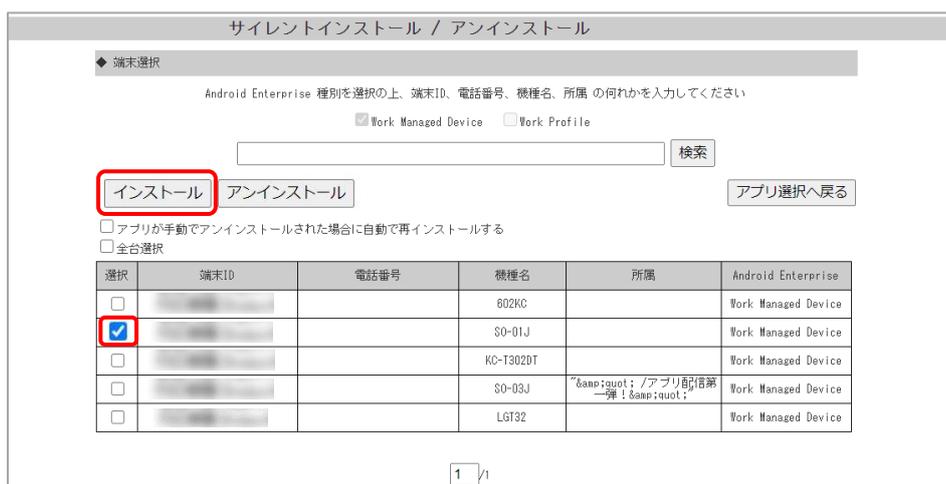
承認済みになっていなかった場合、承認アプリ管理より承認してください。

アプリを承認したら、サイレントインストールからアプリを配信します。

その他>サイレントインストール/サイレントアンインストールを開き、MDM ホームを選択して端末選択画面へ進みます。



アプリをインストールする端末を選択、インストールをクリックします。



アプリが端末にインストールされたら、次に MDM 専用ホームアプリを適用させる端末の登録を行います。

その他>アプリ設定>アプリ設定>を開き、MDM ホームを選択します。



適用させる端末を登録します。登録用フォーマットから CSV をダウンロードし、項目を編集して登録してください。

・CSV ファイル内の項目と入力する値

- Server URL → https://star-mdm.ne.jp/sppm4a/
- Group Key → グループキー
- Device ID → 端末 ID

◆ 一括アプリ設定

全て選択

権限名	設定値
PHONE	<input checked="" type="radio"/> 固定しない <input type="radio"/> 拒否に固定 <input type="radio"/> 許可に固定

設定項目名	設定値	型	説明
Server URL	<input type="text"/>	string	API server url
Group key	<input type="text"/>	string	Company Group key to access the specific company information
Device ID	<input type="text"/>	string	Device ID to fetch the corresponding device policies.

◆ 個別CSV登録

選択されたアプリの設定値をCSV読み込みにより端末個別に登録します。
※権限の設定値は一括アプリ設定の権限設定値が登録されます。

<登録用CSVダウンロード>

選択されたアプリの設定値登録用フォーマットがCSVでダウンロードされます。

選択されたアプリの登録済み設定値一覧がCSVでダウンロードされます。
既に登録された端末毎の設定値を確認しつつ個別編集する場合にお使いください。

<登録用ファイル選択>

以上で設定は完了です。

・TOP に設定するアプリのパッケージ名

自動入力されます。



◆メインアプリ設定

任意のアプリ MDM専用ホームアプリ

TOPIに設定するアプリのパッケージ名:

TOPIに表示するActivity名:

・TOP に表示する Activity 名

自動入力されます。



◆メインアプリ設定

任意のアプリ MDM専用ホームアプリ

TOPIに設定するアプリのパッケージ名:

TOPIに表示するActivity名:

■壁紙画像設定 (MDM 専用ホームアプリのみ)

端末の壁紙を固定させることができます。未設定の場合、端末のデフォルトの壁紙が適用されます。ホームアプリで設定した壁紙は、ポリシー解除後も引き続き設定されたままになります。適用可能サイズは 5MB までです。

■アイコンサイズ設定 (MDM 専用ホームアプリのみ)

ホーム画面に表示されるアイコンの大きさを 0.5 倍～5 倍で設定できます。未入力の場合、デフォルトサイズの 1 になります。

※同じ倍率でも、機種によって 1 列に並ぶアイコンの個数に差がある場合があります。



デフォルトサイズ(1 倍)



1.5 倍

■表示アプリ/Web ショートカット設定(MDM 専用ホームアプリのみ)

任意のアプリ、Web ショートカットをホーム画面に表示させることができます。

・アプリ

ホーム画面に表示させるアプリを設定できます。

※端末にアプリがインストールされている必要があります。



・Web ショートカット

任意の Web ページのショートカットを設定できます。

タイトルはアイコン名としてホーム画面に表示されます。



・表示順

ホーム画面に表示させる順番を設定できます。

表示順は左上詰めです。また、端末から任意でアプリを移動させることができません。

